スキルシート

Γ	氏名	A.S	性別	女性					
Γ	最寄駅	平和島駅「京急線」	年 齢	満32歳					
	資 格	IELTS 8.0点·JLPT N3	学 歴	九州大学 人文科学府 退学					
Γ		明教 コロオーアンプリ教 コーポーハカーフェーブ 田教							
Ė		開発:フロントエンド開発、ユーザーインターフェースUI)設計・開発	7 4	プリカステス入口・デカット 色子					

#意分野 開発: フロントエンド開発、ユーザーインターフェースUI)設計・開発
データ分析: 収集、整形、可視化

#意技術 プロントエンド: HTML, Figma, Adobe Illustrator, Gimp
データ分析: SQL, Python (Pandas, Matplottib, Scikit-learn, Seaborn)
可視化: Tableau

ユーザーインターフェースデザイン
データ分析とピジュアライゼーションを通じたピジネスインサイト提供

スキル 日本の大学院でデータ分析を中心に研究を行い、現在はフロントエンド技術の向上に取り組んでいます。 過去に、アジャイル開発の経験を活かし、プロトタイプウェブサイトの川設計を行った実績があります。 データ分析では、求人市場の動向をモデル化し、企業に役立つレポート作成を担当しました。

									- W		_
期間	業務内容	投割規模	使用言語	DB	サーバのS	FW・MW ツール 等	要件定義	1 詳細設計	当実験・単体	一種 結合テスト	総合テスト
1 2024年07月 - 2024年0	人村業界におけるデータ分析プロジェクト 【プロジェクト概要】 求人市場の動向を分析し、記事執筆に必要なデータを提供するプロジェクトに従事しました。 【担当業務】 ・データマート構築に向けたデータの前処理 職種や勤務地別に時給上限・下限金額を分析し、データ南処理を担当。 ・モデル構築に向けた特徴量選択・生成 職種、勤務地、時給上限・下限金額などを選択・生成し、モデル精度向上を実 ・モデル構築 ・ジ決定木 ・ランダムフォレスト ・ロジスティック回帰 【課題と解決】 当初、このプロジェクトで使用する機械学習モデルを決定するのが難しかった。しくつかのモデルを試したが適切ではなかったため、それぞれのモデルについてさらに調査を行い、このプロジェクトでは決定术を使用することが最適なモデルであると判断した。	PM 1名 PL 1名 全体 7名	Python Tableau			-Google Collab -Google docs			•		
(3ヶ月間)											
2 2024年10月 - 2024年	自己学習、社内研修「開発系」 [HTML] -基本構文、要素・タグの使い方、スタイルの適用 ・Visual Studio Codeを使用したHTMLファイル作成 ・GitHubとの連携によるコード管理 【課題と対策】 ・HTMLの基本構文や要素・タグの使い方を習得する際に、理論だけでは実際の応用が難しいと感じた。Visual Studio CodeでHTMLファイルを作成し、GitHubでコード管理を行い実践的な環境に慣れるよう工夫したHTMLの基本構文やスタイル適用を習得し、GitHubの利用経験を得て効率的にコーディングできるようになった。 [CSS] -基本構文、スタイル設定、デザインカスタマイズ・ユーザー体験を考慮したデザイン作成 ・レスポンシブデザインの基礎(フレキシブルなグリッドシステム対応) [Javascript] ・基本構文の理解と操作(文字列操作を含む)・初歩的なインタラクティブ機能の実装		HTML CSS Javascript			-VSCode -github -Figma					
2 2024年04月 - 2024年	自己学習、社内研修「分析系」 【SOL】 「DOL, DML, 集計開数 ・副問い合わせ、条件分岐 【Python】 ・基本構文、リスド辞書操作、JSON処理 ・機械学習、決定木、ランダムフォレスト、ロジスティック回帰 ・Kaggleを活用した実践分析 【Tableau】 ・タイタニックデータの可視化とダッシュボード作成 ・ストーリ機能でのブレゼンテーション作成 【課題・対策】 ・小さなデータを過剰に表現したり、重要なデータを過小に表現することが難しかった。プロジェクの自的に無点を当て、視聴者に重要な情報を効果的に伝える可視化を作成。重要な情報が明確に伝わり、ブレゼンテーションが効果的になりました。 【Linux】 ・基本コマント操作(ファイル操作、ディレクトリ管理) 【Excel】 ・データ整形・可視化、ExcelVBAによる自動化 ・ビボットテーブル		Python SQL		Windows 11, CentOS	-PostgreSQL -SQLite -Tableu -Tableu -Power BI -Google Collab -VSCode -Excel -Google スプ レードシート -Word -Googleド キュメント					
(7ヶ日期)											
(7ヶ月間)					1					\perp	

4	2023年12月 2024至		2024年1月	[プロジェクト概要] 護工業務をサポートし、過去のプロジェクトドキュメント整理や顧客との交渉を担 当しました。また、英語とインドネシア語の契約書を翻訳し、業務を円滑に進める ための事務処理や社内ルールの構築・運用にも携わりました。 [担当業務] ・過去プロジェクトのドキュメント整理 ・顧客折衝 ・英語⇔インドネシア語での契約書の翻訳 【課題と解決】 ・過去のプロジェクトのドキュメントが散乱していたため、整理に時間がかかっていたが、検索機能やレビューの効率化を考慮して、文書の分類・整理方法を工夫す ることで、作業効率を大幅に改善した。	PL 1名 PM 1名 X9y7 2名 全体 5名	-Googleド キュメント -Googleスプ レットシート
	(15	7月	間)	누 씀(1)	ΣΠο⁄ο ±×	
				大学院	研究者	
5	2017年4月	-	2024年3月	【研究内容】 ・明治時代の建築物の写真・文献・報告書等の情報収集 ・上記データのクリーニング ・明治時代に西洋風の建物が多く建築された原因の考察、分析 ・住宅建築スタイルの動向分析。 【習得技術】 様々なデータのクリーニングと、データ分析。	PM 1名 PL 1名 全体 3名	-Word -Power point -Excel
	(04)	7 H	[B] <i>)</i>	ウェブ制作会社	デザイナー	
6	2016年4月		2016年12月	【担当業務】 ・デザイン業務 ・デエンジニアチームとの連携 ・顕客折衝 ・ワークショップファシリテータ 【課題と対策】 顧客視点でのウェブサイト利用体験をデザインと実用性の両面で向上させること。デザイン思考を活用し、顧客のニーズを調査、プロトタイプを作成・ラストし改善。 ・シームレスな利用体験を実現し、ユーザー満足皮と開発効率を向上。 【工夫した点】 (収数のエンジニアとチームを組んで連携しながら業務を行った。 アジャイル開発のスクラムフレームワークを用いて週間スプリントで作業を進む。 【習得技術】 クライアントの要望を引き出すヒアリングカ。	PM 1名 PL 1名 SE 1名 FE 1名 D 1名 全体 6名	-Adobe Illustrator - Gimp - Adobe Photoshop
	(95		間)			
7	2015/03/01	-	2016年3月	インドネシア所在のインテリアデザイン企業 【プロジェクト概要】】 ホテルのロビーやバックオフィスのデザイン、各部屋のレイアウト・コンセプト企画やデザイン業務。 【担当業務】 ・ホテルのロビーやバックオフィスのデザイン ・各部屋のレイアウトおよびコンセプト企画 ・顧客折衝 ・施工業者との調整 【課題と解決】 ホテルのデザイン業務において、設計と施工の間で使われる専門用語が異なるため、施工業者とのコミュニケーションに課題があました。この問題を解決するため、施工業者とのコミュニケーションに課題がありました。この問題を解決するために、施工業者と直接が同こミュニケーションを取り、双方が理解できる共通の用語を用いることでスムーズな意思疎通を実現しました。	デザイナー PM 1名 PL 1名 D 1名 全体 4名	-AutoCad -Sketchup 「3Dモデリン グ」
	(13	ヶ月	間)			